

科目名	看護管理学特論 (Advanced Study on Nursing Management)			科目コード	M201
選択区分	選択	履修時期	1後	単位数(時間)	1単位(15時間)
担当教員	久保田 聡美*			関連DP	看④⑤(③)
授業概要	変化の激しい我が国の保健医療福祉制度の影響を受けるヘルスケアシステムにおいて、看護管理に関わる今日的課題に焦点を当て、質の高いヘルスケアサービスを効果的に顧客に提供していく為の理論と実践方略を学ぶ。必修科目で学んだ看護管理に関連する諸理論を基盤として、講義とディスカッションを通して学ぶを深める方式。				
授業目標	1. 我が国の保健医療福祉システムの変遷と看護管理に関連する諸問題を理解できる。 2. 看護組織をヘルスケアシステム全体の視点から俯瞰し、社会が看護に求めるヘルスケアサービスを自組織に引き寄せて創造する視点をもつことができる(マイクロとマクロの視点をつなげる)。 3. 質の高いヘルスケアサービスを目指して、顧客視点からアウトカムを明確にし、PDCAのサイクルを回し、質保証していくための実践方略を学ぶ。				

授業内容とスケジュール

回	項目	内 容
1	看護管理学概論	看護管理とは、システム思考の看護管理 看護管理にとっての顧客とは
2	マネジメントとリーダーシップ	マネジメントとは : リーダーシップ、フォロアシップ、メンバーシップ
3	ヘルスケアシステム	我が国の医療制度 介護・福祉制度の基本的枠組み(復習) 看護をとりまく制度・政策の変遷と今後の課題
4	看護職のキャリアと組織	人的資源活用論と労務管理 キャリアアンカーとキャリアデザイン
5	可視化と質評価	看護サービスとは? ヘルスケアサービスの特徴
6	危機管理とリスクコミュニケーション	医療現場における危機管理 医療安全、災害対策(BCP)、組織とガバナンス
7	職場環境と看護管理	ストレスマネジメントとメンタルヘルス対策 組織の意思決定、管理者の倫理的意思決定
8	まとめ (受講生のプレゼンテーション)	各自の領域において、より質の高いヘルスケアサービスを効果的に顧客に提供していく為の方略について発表する
成績評価方法	ディスカッションへの参加、プレゼンテーションにより統合的に評価する	
必携あるいは参考図書・文献	【参考図書】久保田聡美:実践ストレスマネジメント～「辞めたい」ナースと「疲れた」師長のために、2010、医学書院 久保田聡美, 渡邊千登世:「師長・主任・リーダーのマネジメント力アップ術」、2011、照林社 その他、参考図書、文献は適宜講義で示す	
授業時間外の学習等		
関連科目	101 保健医療学概論 102 地域保健医療特論 104 組織管理学特論 105 医療倫理学特論⇒本科目⇒103 保健医療チーム特論(その他 各CNS領域の演習)	
備考	集中開講の予定	